

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	環境保全課長	丸山 剛
環境-19 公衆トイレ清掃事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	環境保全課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	観光商工課
総合計画上の位置付け	分野	生活環境	施策の方針	まちの美化

1 事業の目的

2 平成26年度に実施した事業の概要

対象	市民等	公衆トイレ(37か所)の日常清掃業務等を実施した。
意図	公衆トイレの維持、清掃を通じまちの美化を推進、良好な都市環境を向上させるため。	
効果	快適で清潔なトイレの実現が図られる。	

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,243人	80,676世帯	177,464人	80,368世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数					
運営資源状況	当初予算(千円)	52,443	決算値(千円)	50,062	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他	1,000	その他	782	
	一般財源	51,443	一般財源	49,280	
	人員配置数	1.5	人員配置数	1.5	
	人件費(千円)	11,441	人件費(千円)	11,164	
事業経費運営	総事業費(千円)	63,884	総事業費(千円)	61,226	
	市民1人当りの経費(円)	360	市民1人当りの経費(円)	345	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	設置年度が古く、使用頻度の高いトイレについて、故障修理や汚れ等の苦情が寄せられている。		
課題解決のために行った平成26年度の取組	使用頻度を勘案し、トイレの清掃回数を調整した。職員によるきめ細かな清掃業務点検を実施し、清掃内容の確認及び修理等の設備管理を行った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決	
未解決の課題 新たな課題	設置年度が古く、使用頻度の高いトイレに寄せられる苦情については、清掃及び小規模修繕の対応を行っているが、大規模修繕は、設置者である関連課の対応になるため、相互に連携した計画的な施設改修が求められ、事業の一体化が課題である。		
効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない	
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない	
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある	
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある	
有 効 性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている	
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している	
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○-1. 既に受益者負担を求めているが、今後、その額や対象等を再検討する必要がある	
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△. 協働未実施	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
	協働実施済の場合のパートナー		
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> その他	見直しの内容 トイレの設置者と清掃担当の所管課が別々なので、総合的な計画・更新等の対応が難しいことから設置者に一元管理し、効率的な施設管理が求められる。
	⇒ 事業へ統合		
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	利用者に対し、トイレ使用のモラル向上の周知を行う必要がある。 トイレの設置者と清掃担当の所管が別々なので、総合的な計画・対応が難しいことから設置者に一元管理し、効率的な施設管理が求められるため、事業の見直しを行うとともに事業の維持継続は必要である。
総評	トイレの設置者と清掃担当課の所管が別々なので総合的な管理が課題となっている。今後、一元管理ができるように設置者と協議を行い、業務分担の整理を進めていきたい。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	本市は全国屈指の観光都市であり、公衆トイレの需要はもとより、公衆トイレの設置数が他市に比較して多い。このため、他市と比較すること自体に無理があると考えている。								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	清掃に関する利用者の苦情件数					単位	件	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
快適に利用できるトイレであれば、苦情は発生しないため。	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---